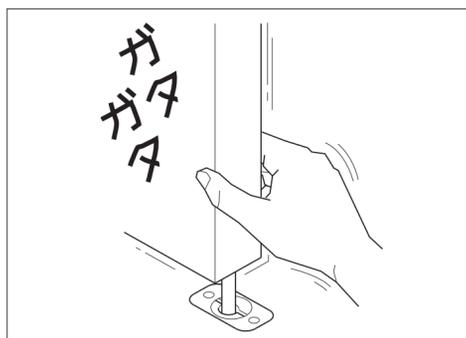


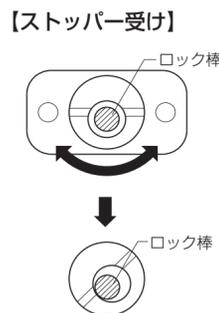
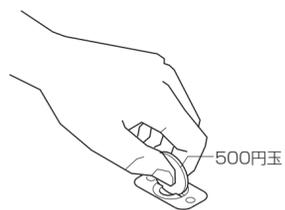


リビング建材 ウッディーライン
室内用窓 両開き(NC156/171/180/C付) 取付け説明書

■扉のガタツキ調整(ストッパー受けによる調整)

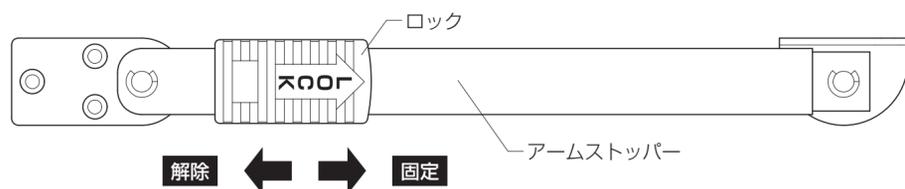


1 扉がガタつく
 ①コインなどで穴部分を回転させ、ロック棒をストッパー受けの内側に当てるようにしてください。



■扉の開き角度の固定(アームストッパーによる固定)

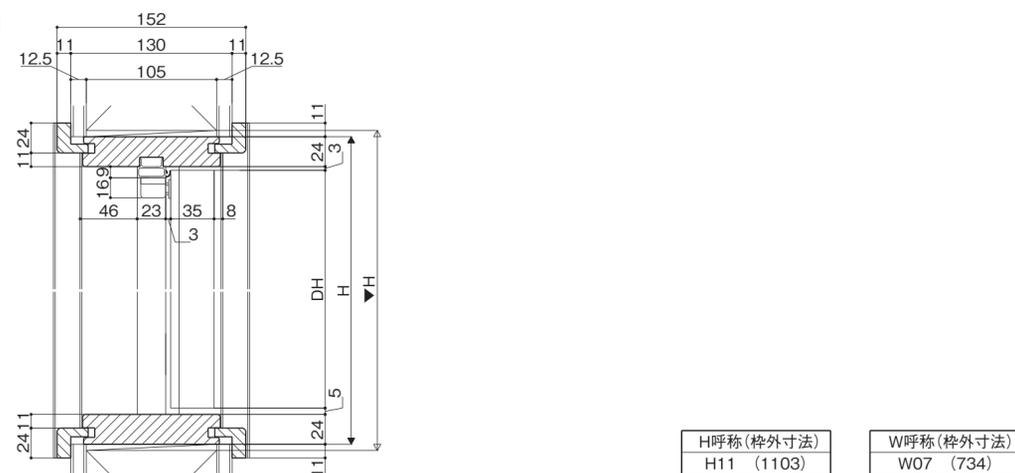
●右図のように、アームストッパーのロックをスライドさせることで、アームストッパーを固定し、扉を任意の位置で固定することができます。



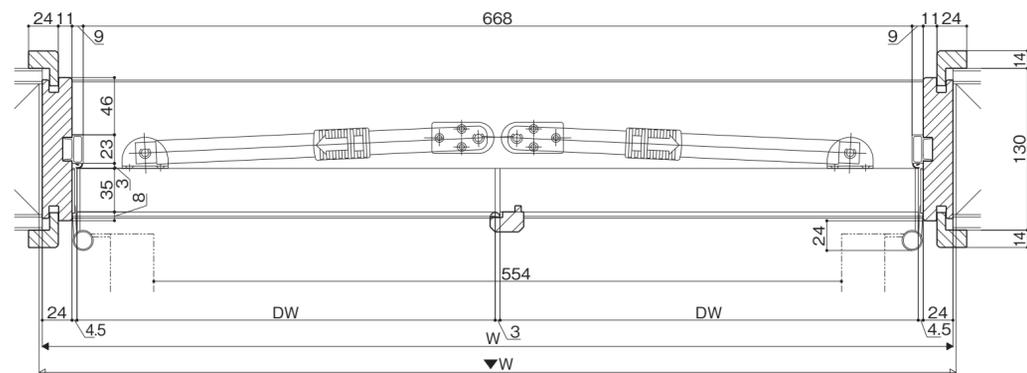
■納まり図

【室内用窓 両開きユニット ケーシング付】

■縦断面図



■横断面図



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本体を吊込んだ後、本体側上丁番の軸を必ず押下げてください。軸が下がっていないと、本体脱落の原因となります。
- 建付け調整後本体・枠への固定ねじおよび丁番本体の止めねじが必ず締まっていることを確認してください。丁番固定ねじの締忘れ・ゆるみなどは、本体脱落の原因となります。

■取付け上のお願い

- 枠取付けの際は、水準器・下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。
 - 造作材の取付け・建具のかい木には、必ず接着剤(現場手配)を併用してください。かい木を使用する場合は、かい木の両面に接着剤(現場手配)を塗布してください。
 - 現場で使う接着剤は、「F☆☆☆☆」又はノンホルムタイプを使用してください。
 - 本製品のねじ締付け時には、クラッチ付きドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
 - 本製品の組立て・施工時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂下がり・ゆがみなどの原因となります。(本説明書内で「現場手配」と記されている場合は除きます。)
 - 造作材・建具枠の下地材には、必ず乾燥材(含水率20%以下)を使用し、湿潤材は使用しないでください。
 - 壁内の通気が悪く、内部結露が発生するおそれがある場合は、防水処理をしてから施工してください。
 - 枠の組立て後、ねじれ・引っ張りなど無理な力を加えないでください。破損する原因となります。
 - 丁番は指定のねじで締付け、ガタツキのないように固定してください。調整後ガタツキがないことを確認してください。
 - 建具枠と柱・間柱・まぐさとの間には、必ずすき間をつくって納めてください。
 - 造作材・建具枠と柱・間柱・まぐさのすき間は必ずかい木を入れてください。
 - かい木には、合板などの乾燥材を使用し、湿潤材は使用しないでください。
 - 造作材・建具枠をコンクリートやモルタル(床面)に直付けしないでください。やむを得ず直付けする場合は、造作材・建具枠木口と床面の間に、必ず防水処理をしてください。
- ※建築工事中は、ドア本体を養生・保全のため取外しておき、施工完了後に吊込むことをおすすめします。

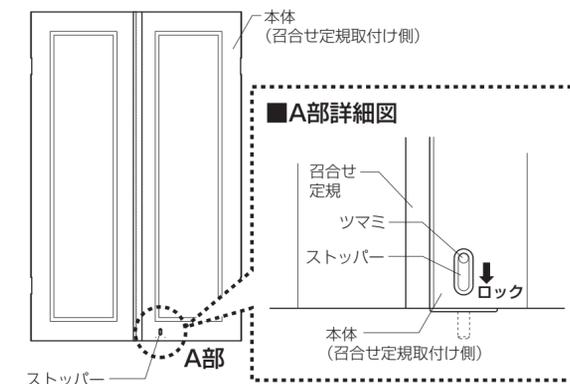
■本体の開閉操作上のお願い

■ストッパーの使用法

●扉がフラットな状態で任意の位置でツマミを下げると、ロックがかかり本体が開かなくなります。
 ※ストッパーは簡易固定用です。ぶつかったりすると本体が開くことがあります。

●お願い

※扉を閉めたときは、ストッパーでロックしてください。ロックしないと、強風などで扉が開くことがあります。



■部品・部材の明細

本体(1セット)	枠	ケーシングセット(ケーシングタイプのみ)
<ul style="list-style-type: none"> ●本体 ●把手セット ●アームストッパーセット 	<ul style="list-style-type: none"> ●上枠 ●下枠 ●上戸当り ●マグネットキャッチ ●縦枠(2本) ●縦枠用戸当り(2本) ●部品セット ●取付け説明書 	<ul style="list-style-type: none"> ●ケーシング ●ビス ●パッキン

■ 枠セット明細

品名	員数
縦 枠	2
上 枠	1
下 枠	1
戸当り	縦2・上1

■ アームストッパーセット

アームストッパー	2個
取付けねじ(皿タッピンねじφ3.5×20)	10本

■ 部品セット

品名	員数
組立て用皿小ねじM4×50	8本
上枠・縦枠取付け用DNビス(皿木ねじφ3.8×60)	10本

■ ケーシングセット明細

上用ケーシング	4
縦用ケーシング	4

■ 把手セット

把手	2個
取付けねじ	4本

■ 本体丁番ねじセット
(枠に同梱、丁番にテープ止め)

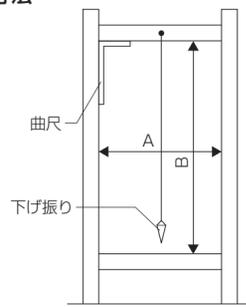
本体取付けねじ(皿タッピンねじφ4×20)	8本×2セット
-----------------------	---------

■ 開口部の作り方

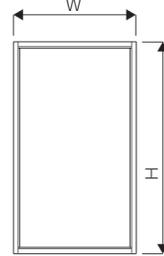
※開口部の水平・垂直を正しく出してください。

開口寸法A	製品寸法W+5mm
開口寸法B	製品寸法H+5mm

● 開口寸法



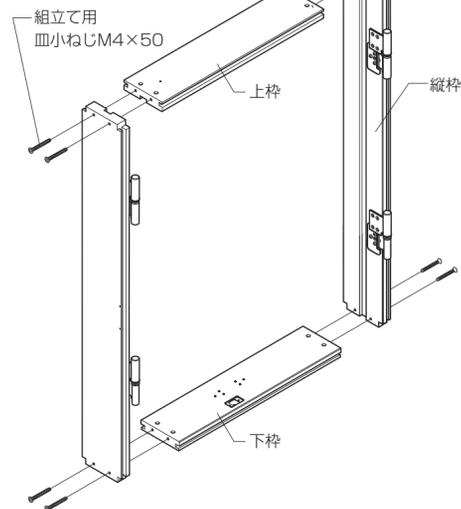
● 製品寸法



■ 取付け順序

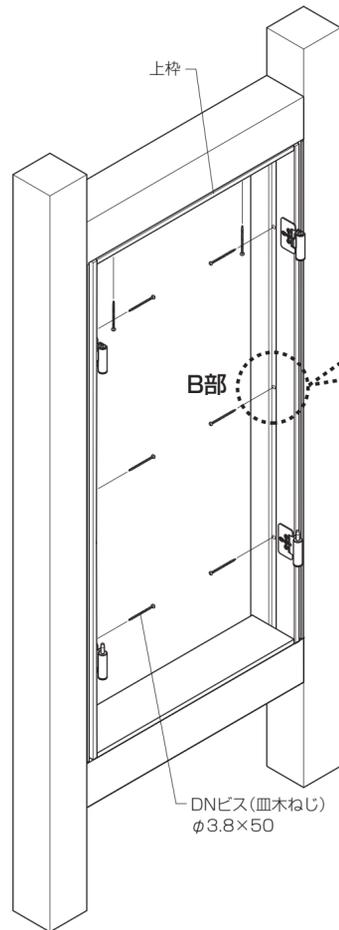
1 枠の組立て

● 下図のように各部材を組合せ、同梱のねじで固定します。

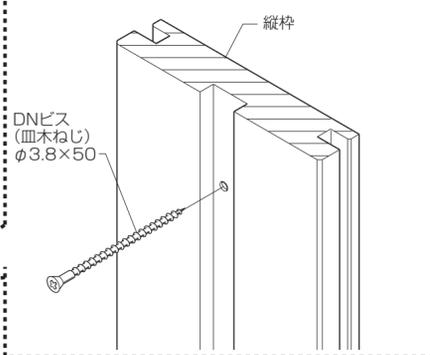


2 枠の取付け

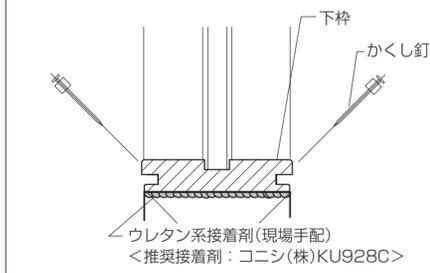
① 枠を開口部に固定します。
② 上枠とまぐさ、縦枠と柱のすき間にかい木を入れ、本固定します。



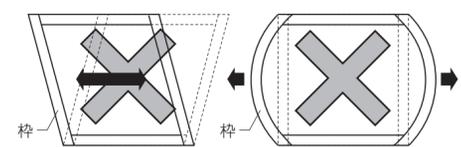
■ B部詳細図



● 下枠は接着剤(現場手配)を塗布し、かくし釘などで固定します。



お願い
※組立てねじは、縦枠とねじ頭が面一になるまで締込んでください。
※ガイド穴にゴミなどが入らないようにしてください。
※枠組立て後、揺らす・引張るなどの無理な力を加えないでください。破損の原因になります。
※ねじは、たたき込まないようにしてください。保持力低下などの原因となります。



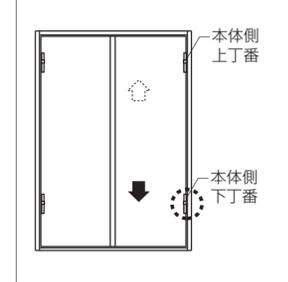
■ 建付け調整(丁番による調整)

※建付け調整は必ず、手回しドライバーを使用してください。
※電動ドリルは、使用しないでください。ねじ頭が壊れるおそれがあります。



上下の調整

● 本体側下丁番で調整します。
● 調整幅は、上(3mm)、下(3mm)です。



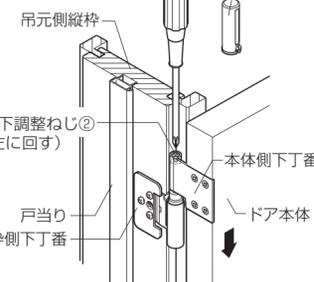
不具合例

1. ドアの上部が枠に当たる。



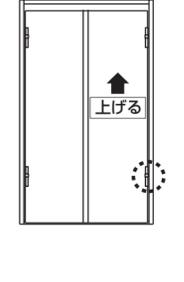
調整方法

① 本体側下丁番のキャップを外す。
② 上下調整ねじを左に回しドアを下げて位置を決める。
③ キャップをはめる。



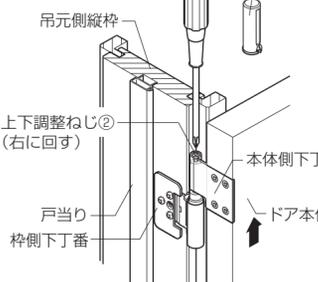
不具合例

2. ドアの下部が枠に当たる。



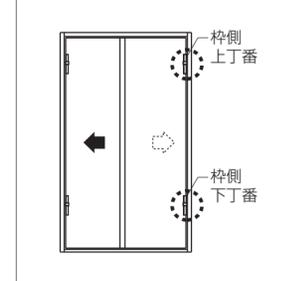
調整方法

① 本体側下丁番のキャップを外す。
② 上下調整ねじを右に回しドアを上げて位置を決める。
③ キャップをはめる。



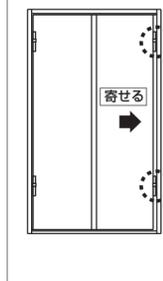
左右の調整

● 枠側上丁番および枠側下丁番の両方で調整します。
● 調整幅は、吊元側に1.5mm、開き側に1.5mmです。



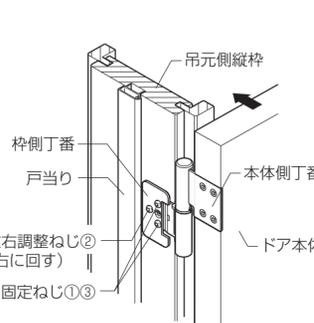
不具合例

1. ドアの開き側が本体に当たる。



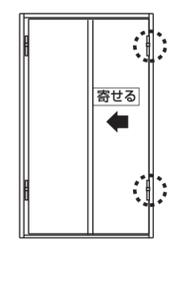
調整方法

① 固定ねじをゆるめる。
② 左右調整ねじを右に回してドアを吊元側に移動し位置を決める。
③ 固定ねじを締める。



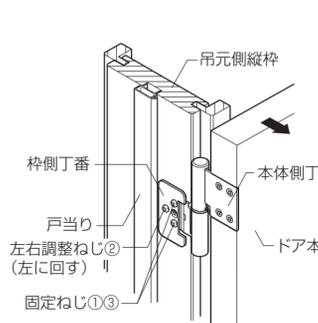
不具合例

2. ドアの開き側のすき間が大きすぎる。



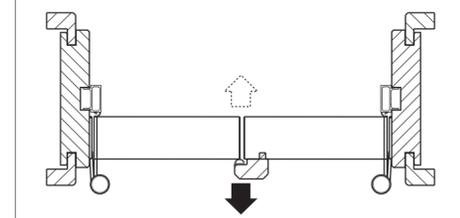
調整方法

① 固定ねじをゆるめる。
② 左右調整ねじを左に回してドアを開き側に移動し位置を決める。
③ 固定ねじを締める。



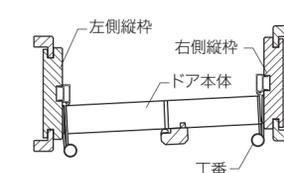
前後の調整

● 枠側上丁番および枠側下丁番の両方で調整します。
● 調整幅は、前(3mm)、後(1mm)です。



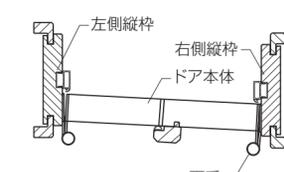
不具合例

1. 左側の枠が前に出ている。



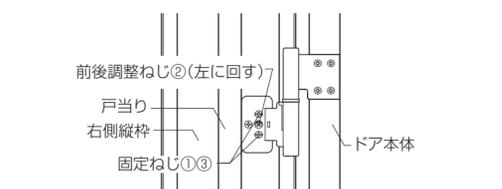
不具合例

2. 左側の枠が前に出ている。



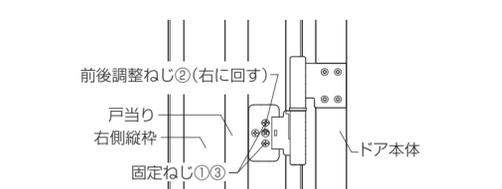
調整方法

① 固定ねじをゆるめる。
② 前後調整ねじを左に回してドアを前に移動させる。
③ 固定ねじを締める。

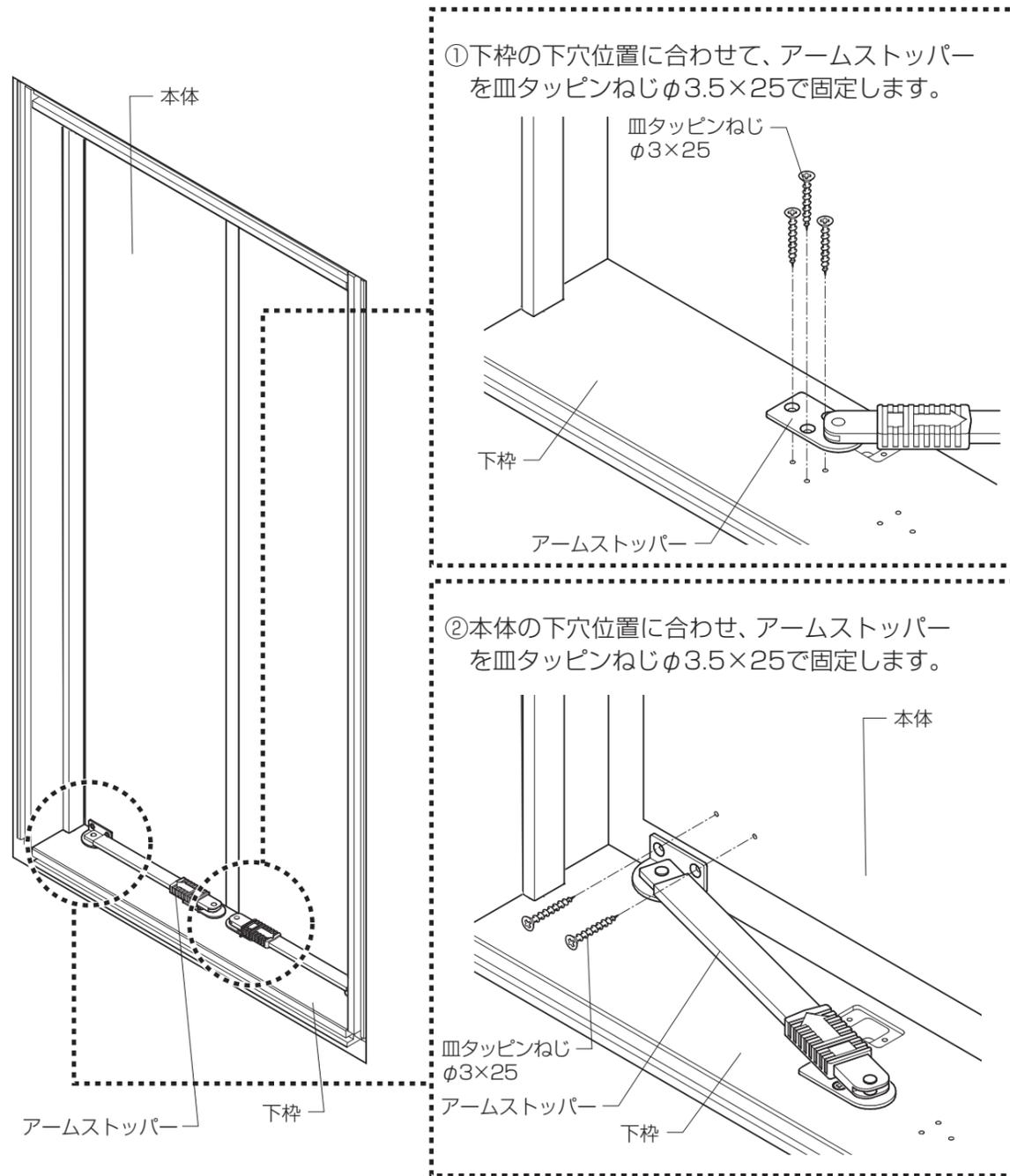


調整方法

① 固定ねじをゆるめる。
② 前後調整ねじを右に回してドアを後に移動させる。
③ 固定ねじを締める。

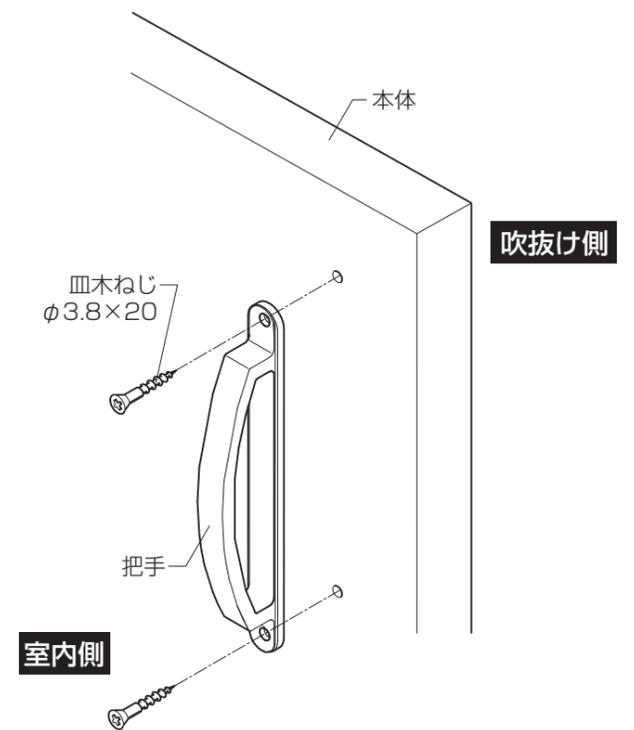


5 アームストッパーの取付け



6 把手の取付け

- 把手を付属の固定ねじ(皿木ねじφ3.8×20)で固定します。



7 ケーシング材の取付け

- ※壁材を仕上げしてからケーシング材を取付けてください。
- ①別梱のケーシング材を現場寸法に合わせて切断します。
- ②枠のケーシング溝へケーシング材を差込みます。
- ③ケーシング溝とケーシング材裏面に接着剤(現場手配)を塗布し、ケーシング材を固定します。
- ※仮止めする場合は、専用かくし釘をご使用ください。

